

県民の皆さんとめざす姿

国際競争力のある産業や成長性のある産業など多様な産業が活発に事業活動を行える環境づくりが進むとともに、企業や関係機関などのネットワークが広がっていく中で、国内外の企業から県内への投資が続く強んで多様な産業集積につながっています。

現状と課題

- 経済のグローバル化が一層進みつつ産業構造の転換が進む中、日本の産業は、中国など新興国の発展により、これまで得意としてきた先端工業分野における市場シェアも奪われつつあり、次の成長産業が見いだせていない状況にあります。
- 平成2（1990）年頃をピークに国内の企業立地件数が大幅に減少し、対日投資も低迷している中、歴史的な円高水準やデフレ基調が続き、大企業のみならず中小企業が海外からの誘致を受けるなど、国内産業の空洞化への大きな懸念要因も顕在化してきています。
- 新興国の投資コストは、人件費や土地購入費面において日本の10%に満たない水準にあり、県内への投資を呼び込む上での課題要因となっています。
- 急速な少子高齢化の進展や資源の枯渇、環境・エネルギー問題など、国内で生産を行う上での制約要因も大きな課題となっています。
- こうした課題が山積している中、企業が国内ひいては県内で事業活動を展開しようとするための環境を整備し、県内に投資を呼び込めるように早急な取組を進めなければなりません。

変革の視点

県内投資を呼び込む新たな仕組みづくり等を行い、ネットワークの豊富な機関との連携による企業誘致に取り組みるとともに、海外の自治体等との連携等による外資系企業誘致に重点的に取り組みます。また、成長制約要因であった環境・エネルギーや少子高齢化といった社会課題を「課題解決型産業」の振興としてとらえ、多様な産業の成長をけん引する「クリーンエネルギー関連分野」の振興を重点的に進めます。

平成27年度末での到達目標

県内には高い技術を有する中小企業や国際競争力の高い大手企業の集積があり、この強みを生かした国内外とのネットワークが構築されるとともに、県内において、多様な産業の活発な事業活動が展開され、県内への企業立地等設備投資が活発に行われています。

県民指標			
目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県内への設備投資額(累計)	—	1,320億円	県と立地協定を締結した誘致企業に対するアンケート調査による県内への設備投資額の合計額

平成24年度取組方向

- 県内に投資を呼び込むための特区制度の検討、奨励制度などの新たな仕組みづくりや市町と連携した環境づくりに取り組み、外資系企業を中心に、多様な産業の集積につながる企業誘致を進めます。
- ネットワーク力を持つ企業や関係機関等との連携による投資セミナーの開催などにより、情報発信を強化し、誘致活動につなげていきます。
- 「クリーンエネルギーバレー構想」により、企業の既存技術を生かした環境・エネルギー分野への展開促進や、ネットワークを活用したプロジェクトの誘致を推進し、関連産業の集積と育成を図るとともに、多様な産業の成長につなげます。
- 量的・質的に拡大するニーズと潜在的市場の高い医療・健康・福祉関連などを「課題解決型産業」として、ライフイノベーションの推進により、新たな産業の創出につなげていきます。
- 高度部材イノベーションセンター（AMIC）を拠点として、新たな研究開発プロジェクトの創出やイノベーションの創出を加速させ、高度部材を基軸とした多様な産業の成長につなげていきます。

## 主な事業

- ① 三重の活力を高める企業誘致促進事業（雇用経済部）  
【基本事業名：32101 国内外の企業誘致の推進】  
（第7款 商工費 第1項 商工業費 2工業開発費）  
当初予算額：(23) 1, 435, 532千円 → (24) 1, 554, 912千円  
事業概要：強じんて多様な産業集積を図るため、生産施設や研究開発施設などの新たな県内投資を促進するとともに、産業集積の核となる企業などの立地を促進していきます。加えて、三重県の魅力やサポート体制などの強みを生かして、外資系企業の誘致にも積極的に取り組みます。  
（企業立地促進補助金の交付、海外セミナーの開催等）
- ②（新）クリーンエネルギー研究推進事業（雇用経済部）  
【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】  
（第7款 商工費 第1項 商工業費 3商工業振興費）  
当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 7, 844千円  
事業概要：創エネ・蓄エネ・省エネ・システム等をテーマとした研究会を開催します。また、燃料電池等に関する新たなコンソーシアムの形成などに取り組むとともに、工業研究所における試作開発の評価などの技術支援を行うことで、県内中小企業の成長分野である環境・エネルギー関連分野への進出を促進します。  
（研究会の開催、県研究機関と企業による研究開発等）
- ③ 自動車関連技術高度化支援事業（雇用経済部）  
【基本事業名：32102 クリーンエネルギーバレー構想の推進】  
（第7款 商工費 第1項 商工業費 3商工業振興費）  
当初予算額：(23) 15, 955千円 → (24) 7, 652千円  
事業概要：自動車の軽量化等に向けた研究会（基盤技術および応用製品開発）や技術交流会等を開催します。  
（軽量化等の研究会の開催、企業間ネットワークの構築等）
- ④ メディカルバレー産学官民連携事業（健康福祉部）  
【基本事業名：32103 ライフイノベーションの推進】  
（第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費）  
当初予算額：(23) 18, 942千円 → (24) 15, 650千円  
事業概要：メディカルバレー構想に基づき、医療・健康・福祉産業の創出と集積を目的に、産学官民連携体制の充実・拡大を図ります。  
（フォーラムの開催、研究会による研究開発の促進等）
- ⑤ みえライフイノベーション推進事業（健康福祉部）  
【基本事業名：32103 ライフイノベーションの推進】  
（第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費）  
当初予算額：(23) 23, 000千円 → (24) 20, 746千円  
事業概要：医療・福祉・介護現場のニーズを反映した医療機器、福祉・介護機器などの製品が次々と生み出されるよう、産学官民が連携して支援します。  
（医療機器等開発促進補助金の交付、セミナーの開催等）
- ⑥ 高度部材に係る研究開発促進事業（雇用経済部）  
【基本事業名：32104 国内外のネットワークづくり】  
（第7款 商工費 第1項 商工業費 3商工業振興費）  
当初予算額：(23) 84, 819千円 → (24) 64, 304千円  
事業概要：高度部材イノベーションセンターを活用し、川上産業と川下産業の連携、大企業と中小企業の連携、多様な人材・研究機関の交流を進め、産学官による研究開発プロジェクトのコーディネートや企業の研究開発支援を行うとともに、産業技術人材の育成などにつなげていきます。  
（研究開発コーディネート、研究会・セミナーの開催等）